

□ 要請番号 (JL30618A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G231 デザイン		グループ型	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

アテネア職業訓練校

3) 任地 (ラパス県ラパス市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

・ 同校は1990年に設立された職業訓練校で、独自予算は年約45万米ドル。
・ 同校は3学科(グラフィックデザイン科/情報処理科/会計科)を有し、学生数約1200名、教員数35名が在籍(GD科の学生は974名)。
・ 開校時間は7:00-22:00(多くは8:30-12:00と14:30-18:00に実施される)。6セメスター制(3年間)で上級資格を取得。
・ 同校は2016年に発足した国内職業訓練校ネットワークの一つとして認定され、COSUDE(スイスの援助機関)より約1千万円相当の機材供与を受けるなど、経営方針が認められている。JICAボランティア要請はこれが初めて。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

・ ボリビアでは、2016年に全国職業訓練校ネットワークが設立された。本ネットワークはスイスの支援で始まったもので、全国で20の職業訓練校が名を連ねる。ラパス県内では本要請元を含む5つの職業訓練校が加盟しており、教員の研修や学生の交流など、様々な情報交換を通じた教育の質的向上を目的として設立された。
・ 本要請は、同ネットワーク加盟の他校への巡回研修や他校の教員・学生に対する研修も視野に入れている。
・ 近年ボリビアにおいては、コンピュータを用いたグラフィックデザインの活用ニーズが増しており、要請元においては地域の産業ニーズに応えるべくグラフィックデザインコースに力を注ぎ、現在約1,000名の学生が在籍している。ボリビアで本校規模でグラフィックデザインのコースを有する職業訓練校は稀。今般はカリキュラムや指導方法、指導内容も改善が必要であるとして、要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚教員と協働し、実習カリキュラムの見直し、及び実習を含んだ授業内容の改善を実施する。
- 2.同校のインフラ設備、機材整備状況の分析及び評価、並びに改善についての助言。
- 3.グローバル市場に対応可能な新規コース(産業デザインコース)の開設アイデアに対する助言。
- 4.同僚教員や学生との意見交換、及び他国での国際イベントを含む各種イベントへの参加帯同。
- 5.職業訓練校ネットワークに加盟している他校との連携強化、巡回研修等の実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、PC、印刷機

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 1.教育コーディネーター:20代後半、教育学士、実務経験5年
 - 2.教員:30代後半、グラフィックデザイナー、実務経験9年
- その他グラフィックデザイン科教員25名:20代-30代

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：教員への指導を伴うため。

[参考情報]：

- ・グラフィックデザイナーとしての実務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（10～20℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

高地(4,000メートル)での活動となる。